

情報公開用文書（附属市民総合医療センターで実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

西暦 2018 年 6 月 29 日作成

研究課題名	本邦におけるターナー女性の妊娠・分娩の現状に関する研究～二次調査～
研究の対象	国内の総合および地域周産期母子医療センターで分娩したターナー女性
研究目的・方法	本邦のターナー女性の妊娠分娩転帰を把握することを目的とした。上記対象者が分娩した施設に調査用紙を送付し、妊娠・分娩に関するデータを執する症例集積研究である。
研究期間	西暦 2018 年 8 月 28 日 ～ 西暦 2020 年 3 月 31 日
研究に用いる試料・情報の種類	一次調査でターナー女性の妊娠分娩管理の経験があると回答をいただいた施設へ調査用紙を送付し、分娩した年、対象症例のターナー症候群の病態、母体背景、妊娠分娩転帰を収集する。
外部への試料・情報の提供	なし
外部からの試料・情報の取得と保管	各症例に対する調査用紙を郵送し、同封した封筒により郵送で情報を収集する。収集した資料は、横浜市立大学附属市民総合医療センター総合周産期母子医療センター医局内で、ネットワークから独立した PC 内で患者特定不可能な形式でデータベース化し、対応表及びその他の個人情報等を紙で保管する場合は、ファイルに綴じて厳重に管理する。
研究組織	横浜市立大学附属市民総合医療センター総合周産期母子医療センター、一次調査でターナー女性の妊娠分娩管理の経験があったとした全国の母子医療センター
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話または FAX でお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。</p>	
<p>問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</p> <p>〒232-0024 横浜市南区浦舟町 4-57</p> <p>横浜市立大学附属市民総合医療センター 総合周産期母子医療センター（研究責任者）小畑聡一郎</p> <p>電話番号：045-261-5656（代表） FAX：045-253-5784</p>	